

今日の黒崎中央小学校

関門海峡たこ物語

昨日のテレビ放送はご覧になりましたでしょうか？
給食では、何と地元**関門海峡たこ**を使ったメニュー
が登場しました。



朝の検温の時間、突然の「たこ」の登場に戸惑う子ども達。

「今日は、たこが給食に出るんだよ。」

「やったあ。たこ大好き。」



子ども達の喜びとともに1日が始まりました。が、給食室はとても大変！なにせ500人以上の子ども達のために一生懸命たこを切って、ゆでなければならぬからです。



出来上がりました！
おいしそうな「たこ」。
子ども達に早く食べて
もらいたいです！

4時間目。5年生の教室では、栄養士の先生が関門海峡たこについて説明をしてくださいました。



おいしそうだね。



「関門海峡はとても浅く、流れが速いんですよ。だから、たこは吸盤をしっかりとつけるために強くなっているんです。」

噛み応えのあるたこについて分かりやすく説明をしてくださいました。



その後、子ども達は水産課の担当の方より実際のたこを見せてもらいながら説明を受けました。

「これ何だかわかる？」

「そう、たこ壺と言います。この中に入ったたこをとるのですよ。」



詳しく説明を受けた子ども達。もうお腹がペコペコ。

「早く食べたいな！」

「さあ、4時間目が終わりました。給食の時間だよ。」



準備を早々に終わらせると、

「いただきます!」

いつも以上にニコニコ顔の子ども達。まず箸がのびたのは…もちろん関門海峡たこ!



「う〜ん、おいしい!」

声には出せませんが、舌鼓を打つ子ども達。喜びを体全体で表現していました。



テレビの中でも紹介されましたが、コロナ禍で不自由な毎日を過ごす子ども達が少しでも笑顔になるように、と企画して下さった皆様に感謝の思いでいっぱいです。



雨の1日となりましたが、子ども達の笑顔が絶えない給食となりました。ありがとうございました。



ごちそうさまでした！
おいしかったです。

今、この一瞬にありがとう！

アフターコロナの生活が少しずつ見えてきました。しかし、今日、気温は急降下。感染予防に努めながらも、子ども達の体調第一で過ごすことができるように細心の注意を払わなければなりません。今後も、気を緩めず、子ども達が安心して登校することができるよう努めてまいります。

来週は、いよいよ2学期最終週です。子ども達が、風邪など引かないように体調管理を万全にさせていただきますようお願い致します。

ありがとうございました。

